

自動車保険事業用

フリート
契約用

事業用自動車総合保険

事業活動にかかわる自動車のリスクをカバー！

自動車事故のリスクに 選べる補償でぴったりの安心

事業者の皆さまをトータルサポート！



事業活動に伴うリスクやニーズに応じた自動車保険で「3つの安心」をご提供！

- 基本的な補償＋選べるオプションの特約で安心
- 充実の保険契約者向けサービスで安心
- 万一の事故の時も「お客さま安心サポート」で安心

商品の特徴

『自動車保険・事業用』がご提供する「3つの安心」

1 事業活動にあわせて選べる自動車保険だから安心

『自動車保険・事業用』では、「基本的な補償」と、事業活動に伴うリスクやニーズに応じて
お選びいただける「オプションの特約」で、お客様の事業活動に応じた自動車保険をご提供します。

基本的な補償



オプションの特約



2 ご契約期間中も充実したサービスで安心

詳しくは P16

ご契約期間中には、ご契約の管理や自動車事故の防止に役立つさまざまなサービスをご提供します。

リスクマネジメントサービス

お客様の自動車事故防止・削減を強力にバックアップするコンサルティングメニューやさまざまなサポートサービスをご用意しています。



スマ保『運転力』診断 法人向けサービス

スマートフォンを使用して、社有車等の事故防止・安全運転指導にお役立ていただけるサービスです。

法人
お客様

Web サービス



インターネットを通じて、ご契約内容を確認できる「法人お客様Webサービス」をご提供します。
※「全車両一括特約」をセットした法人の保険契約者にご利用いただくことができます。

3 「お客様安心サポート」で万一の事故の時も安心

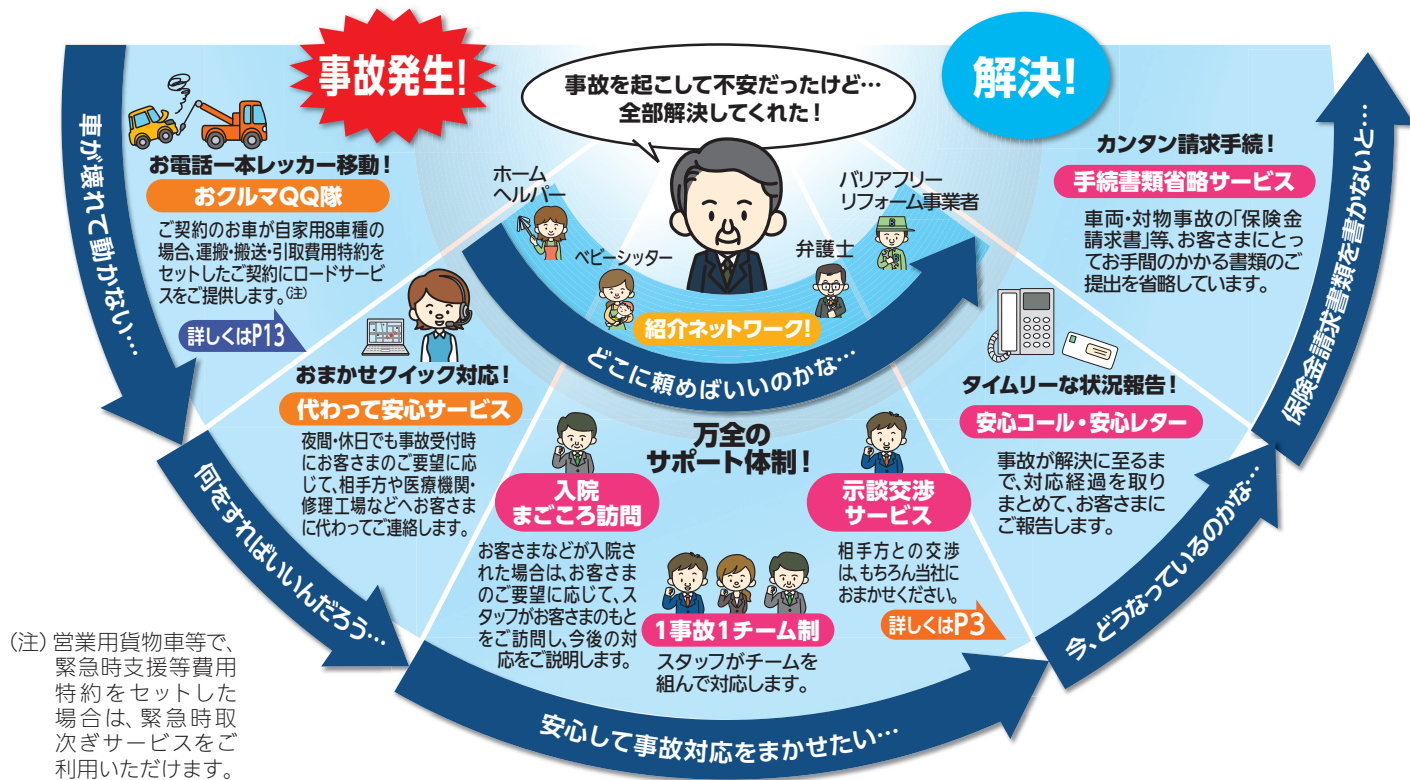
保険金
お支払センター

全国181か所の
拠点網！
<2014年4月現在>

年間約2,060,000件の
解決実績！<2013年度>

お客様の「困った!」や「心配…」に先回り！ 事故の発生から解決まで安心しておまかせください！

(事故の内容やご契約の状況等によっては、対応できない場合があります。)



(注) 営業用貨物車等で、緊急時支援等費用特約をセットした場合は、緊急時取次ぎサービスをご利用いただけます。

このパンフレットをご覧になる時は、P19の扉ページを開いたままでご覧ください。

パンフレットで使用している主な用語のご説明は、P20をご覧ください。



補償の概要

『自動車保険・事業用』は、事業活動に伴うリスクやニーズに応じた補償とサービスをご提供する自動車保険です。

基本的な補償

相手への賠償



対人賠償
保険



対物賠償
保険



対物超過
修理費用
特約



詳しくは
P3へ

おケガの補償



人身傷害
保険



搭乗者傷害
(入通院/2区分)
特約



搭乗者傷害
(入通院/2区分)
倍額払特約

詳しくは
P4へ

お車の補償



車両保険



全損時
諸費用
特約



全損時
諸費用
倍額払特約

詳しくは
P5へ

オプションの特約

事業活動に伴うリスクやニーズに応じてお選びいただける「オプションの特約」をご用意しています。

車両超過
修理費用
特約



新車特約



運搬時レンタカー
費用特約



レンタカー
費用特約



レンタカー
費用特約
(特殊車両
等用)



車両全損
(70%) 特約



積載事業用
動産特約



地震・噴火・津波
[車両全損時定額払]
特約



従業員等
所有自動車
企業賠償
特約



自動車事故
弁護士費用
特約



搭乗者傷害
事業主費用
特約



法人他車
運転特約



ケアサポート
費用特約



重度後遺
障害時追加
特約



差額ベッド
費用特約



詳しくは
P6
P9へ

ロードサービス



ご契約の
お車が
自家用8車種
の場合

おクルマQQ隊
+
運搬・搬送・引取費用特約

ご契約のお車が
営業用
貨物車等
の場合

緊急時取次ぎサービス
+
緊急時支援等費用特約

詳しくは
P13
P14へ

●対人賠償保険、対物賠償保険または車両保険のいずれか1つを必ずセットいただきますが、その他の補償・特約は条件に従って任意にセットできます。

ご契約の対象となる保険契約者

所有かつ使用する自動車(注1)(注2)のうち、自動車保険(自動車共済を除きます。)をご契約されている合計台数(注3)が10台以上の保険契約者

(注1) 保険契約者が使用する次の自動車を含みます。

- 所有権留保条項付売買契約により購入した自動車
- リース業者から1年以上の賃貸借契約により借り入れた自動車
- 国または地方公共団体から借り入れた自動車
- 保険契約者が公益法人の場合は、国または公共団体から借り入れた自動車

(注2) レンタカー業者等が所有するレンタカーについては「所有かつ使用する自動車」には含みません。

(注3) 「総付保台数」といいます。他の保険会社でご契約されている自動車を含みます。なお、次の場合を除き、保険期間が1年未満のご契約は含みません。

- 次回の料率審査日を満期日としてご契約された場合
- 全車両一括特約をセットしてご契約された場合

ご契約の対象となる自動車

すべての用途車種の自動車

基本的な補償

相手への賠償



示談交渉
サービス付

相手の方にケガをさせてしまった…

対人賠償保険

ご契約のお車を運転中等の事故により他人の生命または身体を害し、法律上の損害賠償責任を負った場合に、損害賠償額について、被害者1名につきそれぞれ保険金額を限度に対人賠償保険金をお支払いします。

なお、自賠責保険等により支払われるべき金額を超える部分に限ります。

また、実際に負担した次の費用および判決による遅延損害金をあわせてお支払いします。

- 損害防止費用
- 権利保全行使費用
- 緊急措置費用
- 示談交渉費用
- 争訟費用

被保険者

マーク P19
の説明は



記名被保険者



役員・従業員など



配偶者



同居の親族



別居の未婚の子



雇い主など



示談交渉
サービス付

相手の方の車や電柱などを壊してしまった…

対物賠償保険

ご契約のお車を運転中等の事故により他人の財物に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負った場合に、損害賠償額について、保険金額を限度に対物賠償保険金をお支払いします。なお、免責金額を設定した場合には、損害賠償額から免責金額を差し引いてお支払いします。

また、実際に負担した次の費用および判決による遅延損害金をあわせてお支払いします。

- 損害防止費用
- 権利保全行使費用
- 緊急措置費用
- 落下物取片づけ費用
- 原因者負担費用
- 示談交渉費用
- 争訟費用



相手の方の車の修理費が時価額より高かった…

対物超過修理費用特約 対物賠償保険 付き契約にセットできます。

ご契約の対物賠償保険で対物賠償保険金をお支払いする事故により、相手自動車の修理費が時価額を上回り、その差額を実際に負担した場合に、「差額×過失割合」(50万円限度)を限度に対物超過修理費用保険金をお支払いします。(注)

ただし、相手自動車が事故日の翌日から6か月以内に修理された場合に限りします。

(注) 対物賠償保険金をお支払いする場合に限りします。

Q 事故が起きたら、自分で相手の方と
交渉する必要がありますか？

示談交渉サービス

A いいえ。めんどろな示談交渉は当社におまかせください。

対人・対物事故により被保険者に法律上の損害賠償責任が発生した場合は、被保険者のお申出により、当社は被保険者のために示談交渉をお引き受けします。(注)

なお、ご契約のお車に自賠責保険等の契約が締結されていない場合や、正当な理由なく被保険者が当社への協力を拒んだ場合等は、示談交渉をお引き受けできないことがあります。

また、一方的に追突された場合など、被保険者に法律上の賠償責任が発生していない場合も当社は示談交渉をお引き受けできません。しかし、**自動車事故弁護士費用特約**をセットしておけば、交渉を弁護士に依頼する費用が補償されるので安心です！

(注) 対人事故は対人賠償保険をセットした場合、対物事故は対物賠償保険をセットした場合に限りします。

詳しくは P8

保険金をお支払い
しない主な場合

マーク P19
の説明は



故意



第三者との約定



競技



親族間



戦争・核燃料等



台風・洪水・高潮



地震・火災・津波

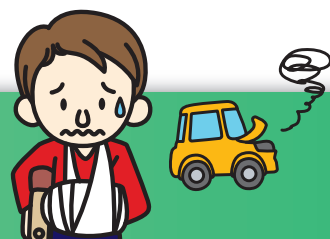
対人賠償保険の場合

左記に
加えて



企業内

おケガの補償



事故でケガをしてしまった…

人身傷害保険

ご契約のお車に搭乗中等の事故によりケガをして、死亡した場合、後遺障害が生じた場合、入院または通院した場合に、損害^(注1)について、被保険者1名につきそれぞれ保険金額を限度^(注2)に人身傷害保険金をお支払いします。また、実際に負担した次の費用をあわせてお支払いします。

- 損害防止費用 ● 権利保全行使費用

(注1) 損害とは治療費、休業損害、精神的損害、逸失利益、将来の介護料、葬儀費等をいいます。また損害の額は、普通保険約款に記載した基準に従い当社が認定を行います。

(注2) 保険金額が無制限以外のご契約で、無保険車との事故によりケガをして、死亡した場合または後遺障害が生じた場合で、十分な賠償を受けられないときは、2億円を限度とします。ただし、被保険者の同居の父母が賠償義務者となる場合等は保険金額を限度とします。なお、無保険車とは対人賠償保険が契約されていない自動車等をいいます。

※1 相手の方からの賠償金や、労働者災害補償制度等による給付を受け取っている場合等は、その額を差し引いて保険金をお支払いします。

※2 ご契約のお車の運行に起因しない事故(ご契約のお車に搭乗中にハチに刺された等)による損害については、保険金をお支払いしません。ただし、ご契約のお車が運行している時の、飛来中・落下中の物との衝突、火災・爆発またはご契約のお車の落下による損害については、保険金をお支払いします。

被保険者

マークの説明は P19



搭乗者



所有者



運転者



入院して当座の費用が必要になった…

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約

人身傷害保険付き契約にセットできます。

ご契約のお車に搭乗中の事故によりケガをして、事故日からその日を含めて180日以内に入院または通院した場合に、被保険者1名につきそれぞれ次の2区分のうちいずれかの金額を医療保険金としてお支払いします。

区分	入院または通院の合計日数	保険金	金額
①	5日未満	5日未満入通院保険金	1万円
②	5日以上	5日以上入通院保険金	10万円

ケガの治療のために入院または通院した日数に対して、医療保険金をお支払いする特約もご用意しています。

搭乗者傷害(入通院/日数)特約 詳しくはP12

さらに



搭乗者傷害(入通院/2区分)倍額払特約

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約 付き契約にセットできます。

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約の保険金の金額を2倍にして、医療保険金をお支払いします。

被保険者

マークの説明は P19



搭乗者



運転する人は搭乗者に含まれますか?

A はい、含まれます。ご契約のお車を運転する方を含めて、そのお車に搭乗中の方が対象となります。

Q 人身傷害保険と搭乗者傷害(入通院/2区分)特約の違いを教えてください。



A 人身傷害保険は、実際に負担した費用などについて当社基準に従い保険金をお支払いする基本的な補償です。一方、搭乗者傷害(入通院/2区分)特約は、人身傷害保険の保険金とは別に、入院または通院の合計日数に応じてあらかじめ定めた金額をお支払いします。合計日数が5日以上になれば治療中でも保険金を受け取ることができ、当座の費用に充てられますので、人身傷害保険に加えてセットしていただくと、より安心です。



人身傷害保険を希望されないお客さま向けに、上記のほかにもおケガの補償をご用意しています。 詳しくは P11

保険金をお支払いしない主な場合

マークの説明は P19

人身傷害保険、搭乗者傷害(入通院/2区分)特約、搭乗者傷害(入通院/2区分)倍額払特約共通



故意・重過失



酒気帯び



闘争・自殺



疾病・心神喪失



承諾なし



感染症



競技



戦争・核燃料等



地震・噴火・津波

基本的な補償

お車の補償



車が壊れてしまった…

車両保険

衝突、接触等の事故によりご契約のお車に損害が生じた場合に、損害の額（修理費等）から免責金額を差し引いた額^(注1)について、保険金額を限度に車両保険金をお支払いします。また、実際に負担した次の費用をあわせてお支払いします。

- 損害防止費用 ● 権利保全行使費用 ● 運搬費用^(注2) ● 盗難引取費用^(注2) ● 共同海損分担費用

^(注1) 全損の場合は免責金額を差し引かずにお支払いします。

^(注2) 運搬費用、盗難引取費用は、それぞれ保険金額の10%または15万円のいずれか高い額を限度とします。

車両危険限定特約をセットする場合

ご契約のお車が「原動機付自転車、農耕作業用自動車およびA種工作車」以外の場合にセットできます。

車両保険の補償の対象となる事故の範囲を限定し、「相手自動車^(注3)との衝突・接触事故」および「火災・爆発・盗難^(注4)・いたずら等のお車の走行に起因しない事故」に限り、車両保険金をお支払いします。

○：お支払いします
×：お支払いしません

主な事故例	車対車の 衝突・接触	火災・爆発	盗難 ^(注4)	台風・ 洪水・高潮	落書・いたずら ・窓ガラス破損	飛来中・落下中 の物との衝突	歩行者・自転車 との衝突・接触	電柱・ガード レール等に衝突	あて逃げ	墜落・転覆
一般車両	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
車両危険限定特約を セットする場合	○ ^(注3)	○	○	○	○	○	×	×	×	×

^(注3) 相手自動車およびその運転者または所有者が確認できた場合に限りです。ただし、相手自動車には、「ご契約のお車の所有者」が所有する別のお車は含みません。

^(注4) ご契約のお車が二輪自動車または原動機付自転車の場合、盗難によって生じた損害については、車両保険金をお支払いしません。

被保険者

マーク
の説明は P19



所有する方



車が全損になってしまった…

全損時諸費用特約 さらに

車両保険 付き契約にセットできます。

ご契約の車両保険で車両保険金をお支払いする事故により、ご契約のお車が全損となった場合に、保険金額の10%（20万円限度）を全損時諸費用保険金としてお支払いします。^(注1)^(注2)^(注3)

^(注1) 車両保険金をお支払いする場合に限りです。

^(注2) この特約とあわせて、新車特約をセットしており、お車を買替えたことにより新車保険金額を限度に車両保険金をお支払いする場合は、新車保険金額の10%（20万円限度）をお支払いします。

^(注3) この特約とあわせて、車両全損（70%）特約をセットしており、全損時諸費用保険金が10万円を下回る場合は、10万円をお支払いします。



全損時 諸費用 倍額払特約

全損時諸費用特約付き
契約にセットできます。

全損時諸費用特約の保険金の
金額を2倍にして、全損時諸費用
保険金をお支払いします。

車両価額協定 保険特約

ご契約のお車が自家用8車種の車両保険付き契約には**必ずセットされます**。
また、ご契約のお車が自家用8車種以外の車両保険付き契約にもセットできます。

ご契約のお車と同一の用途車種・車名・型式・仕様・初度登録年月（初度検査年月）で同じ損耗度^(注)の自動車の市場販売価格相当額をご契約のお車の価額として協定し、その価額を保険金額として定め、車両保険金をお支払いします。

^(注) 時間の経過もしくは日常の使用に伴う消耗または劣化の程度をいいます。

※保険金額がご契約のお車の時価額を著しく超える場合は、その時価額を限度にお支払いします。

車両保険では「地震・噴火またはこれらによる津波」でご契約のお車に生じた損害について、保険金をお支払いしません。

「地震・噴火またはこれらによる津波」に対する備えとして

**地震・噴火・津波
「車両全損時定額払」特約**
をご用意しています。



詳しくは P7

保険金をお支払い
しない主な場合

マーク
の説明は P19

車両保険、全損時諸費用特約、全損時諸費用倍額払特約共通



故意・重過失



詐欺



酒気帯び



競技



公権力



自然消耗・故障



タイヤの単独損傷



違法改造



戦争・核燃料等



地震・噴火・津波

オプションの特約

事業活動に伴うリスクやニーズに応じて選べる特約



長年乗っている車の修理費が
高額になってしまった…

車両超過修理 費用特約

ご契約のお車が自家用8車種の場合で、始期日が初度登録(初度検査)から25か月超の**車両保険**付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の車両保険で車両保険金をお支払いする事故によりご契約のお車に損害が生じ、修理費が保険金額を上回る場合に、その差額について、30万円を限度に車両保険金をお支払いします。ただし、事故日の翌日から6か月以内にご契約のお車を修理した場合に限ります。

保険金をお支払いしない主な場合

車両保険 と同じです。 **詳しくはP5**



事故で新車が大破したら、もう一度新車に買い替えたい…

新車特約

ご契約のお車が自家用8車種の場合で、満期日が初度登録(初度検査)から37か月以内の**車両保険**付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の車両保険で車両保険金をお支払いする事故によりご契約のお車に大きな損害(注1)が生じ、お車の買替または修理をした場合に、次の損害の額について新車保険金額を限度に車両保険金をお支払いします。(注2)

＜お車を買替えた場合＞ 買替えたお車の取得価額(車両本体価格+付属品の価格+消費税)(注3)
＜お車を修理した場合＞ 修理費

(注1) 大きな損害とは次のいずれかに該当する場合をいいます。

- ・お車を修理できない場合 ・修理費が車両保険金額以上となる場合
- ・損害の額(修理費等)が新車保険金額の50%以上となる場合。ただし、お車の内外装・外板部品以外の部分に著しい損傷が生じている場合に限ります。

(注2) 次の場合は、車両保険金額を限度に車両保険金をお支払いします。

- ・事故日の翌日から90日以内にお車の買替および修理をしない場合
- ・ご契約のお車が盗難された場合

(注3) 取得価額が、車両価額協定保険特約の損害の額(修理費等)を下回る場合は、その損害の額(修理費等)を取得価額として車両保険金をお支払いします。

保険金をお支払いしない主な場合

車両保険 と同じです。 **詳しくはP5**



事故や故障で車がレッカーされた時はレンタカーを利用したい…

運搬時レンタカー費用特約

ご契約のお車が自家用8車種の**運搬・搬送・引取費用特約**付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

次のいずれかの場合に、レンタカーを借りるために実際に負担した費用(注1)について、最大30日間、1日あたり保険金日額を限度にレンタカー費用保険金をお支払いします。

- 衝突・接触等の事故や故障または走行障害(注2)によりご契約のお車が自力走行できなくなった場所から修理工場へ運搬された場合
- ご契約のお車が盗難された場合

(注1) ガソリン等の燃料代は含みません。

(注2) 走行障害とは、キー閉じ込み、バッテリー上がり、タイヤチェーン等の巻き込み、電気自動車の電池切れ等をいいます。

※車両盗難対象外特約をセットした場合は、盗難によって生じた損害については、レンタカー費用保険金をお支払いしません。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク P19
の説明は



上記に加えて

■取り外された部分品・付属品に生じた損害、定着されていない付属品の単独損害

■キーの紛失、燃料切れ(電気自動車の電池切れ等を除きます)、法令により禁止されている改造に起因する故障、取扱説明書と異なる使用に起因する故障によって生じた損害

車がレッカーされなくても事故の時はレンタカーを利用したい…



レンタカー費用特約

ご契約のお車が自家用8車種の場合で、**車両保険**および**運搬・搬送・引取費用特約**付き契約にセットできます。



レンタカー費用特約(特殊車両等用)

ご契約のお車が「自家用8車種、二輪自動車、原動機付自転車、営業用乗用車、営業用貨物車、営業用バス、農耕作業用自動車」以外の**車両保険**付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

次のいずれかの場合に、レンタカー等(注1)を借りるために実際に負担した費用(注2)について、最大30日間、1日あたり保険金日額を限度にレンタカー費用保険金をお支払いします。

- ご契約の車両保険で車両保険金のお支払対象となる事故(ご契約のお車の盗難を含みます)によりご契約のお車が使用できなくなった場合
- 上記以外の事故や故障または走行障害(注3)によりご契約のお車が自力走行できなくなった場所から修理工場へ運搬された場合

(注1) レンタカー費用特約では、レンタカーのみを対象とします。

(注2) ガソリン等の燃料代は含みません。

(注3) 走行障害とは、キー閉じ込み、バッテリー上がり、タイヤチェーン等の巻き込み、電気自動車の電池切れ等をいいます。

※車両盗難対象外特約をセットした場合は、盗難によって生じた損害については、レンタカー費用保険金をお支払いしません。

保険金をお支払いしない主な場合

運搬時レンタカー費用特約 と同じです。

オプションの特約

事業活動に伴うリスクやニーズに応じて選べる特約



70%

長年乗っている車が事故で壊れたら新しい車に買い替えたい…

車両全損(70%)特約

ご契約のお車が自家用8車種の場合で、始期日が初度登録(初度検査)から25か月超の**車両保険**付き契約(車両保険金額が50万円以上)にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の車両保険で車両保険金をお支払いする事故により、ご契約のお車に車両保険金額の70%以上の損害が生じ、ご契約のお車の所有権を当社が取得することに被保険者が同意した場合に、全損とみなして車両保険金をお支払いします。^(注)

(注) この特約とあわせて、全損時諸費用特約をセットしている場合は、全損時諸費用保険金もお支払いします。なお、全損時諸費用保険金が10万円を下回る場合は、10万円をお支払いします。

保険金をお支払いしない主な場合

車両保険 と同じです。 **詳しくはP5**



車に積んでいた商品等が
衝突事故等で壊れてしまった…

積載事業用動産特約

ご契約のお車が自家用8車種で、記名被保険者が事業者(法人または個人事業主)の**車両保険**付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の車両保険で車両保険金をお支払いする事故によりご契約のお車の車室内やトランク内に収容等された事業用動産^(注1)に損害が生じた場合に、次の保険金をお支払いします。^{(注2) (注3)}ただし、保険金のお支払いは、保険期間中1回に限りです。^(注4)

- 損害の額(修理費等)から免責金額(5,000円)を差し引いた額について、保険金額を限度に損害保険金をお支払いします。
また、実際に負担した次の費用をあわせてお支払いします。
・損害防止費用 ・権利保全行使費用 ・共同海損分担費用
- 損害が生じた事業用動産の残存物の取片づけが必要な場合に、取りこわし費用、取片づけ清掃費用および搬出費用の合計額について、損害保険金の10%を限度に残存物取片づけ費用保険金をお支払いします。

(注1) 商品、什器等、記名被保険者の事業の用に供するために所有する動産、または事業に関連して預託を受けている動産をいいます。なお、現金、船舶、車両等は事業用動産に含まれません。

(注2) 車両保険金をお支払いする場合に限りです。

(注3) 保険金のご請求は記名被保険者を經由して行っていただきます。

(注4) 保険期間が1年を超えるご契約の場合は保険年度ごとに1回に限りです。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク
の説明は **P19**



故意・重過失 詐欺 酒気帯び 競技 公権力 自然消滅・故障 戦争・核燃料等 地震・噴火・津波

上記に加えて

- 盗難・置き忘れまたは紛失、法令で定める積載物の重量・大きさ・積載方法の制限違反によって生じた損害
- 事業用動産の積載方法が安全に積載するのに適していなかったことによって生じた損害
- 保険金のお支払いは、保険期間において1回を限度とし、2回目以降についてはお支払いしません。(保険期間が1年を超える場合は、保険年度ごとに1回を限度とします。)
- 擦傷・掻き傷・塗料のはがれ等の外観上の損傷、事業用動産の汚損であって機能に支障を来さない損害、楽器の音色または音質の変化、風・雨・雪・砂塵の吹き込み・混入によって生じた損害



地震・噴火・津波で車が全損になった…

地震・噴火・津波 「車両全損時定額払」特約

ご契約のお車が「二輪自動車、原動機付自転車、農耕作業用自動車、特種用途自動車(キャンピング車以外)およびA種・B種工作車」以外の**車両保険**(一般車両)付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

地震・噴火またはこれらによる津波によりご契約のお車が全損^(注)となった場合に、50万円を地震等保険金としてお支払いします。ただし、車両保険金額が50万円未満の場合は車両保険金額を地震等保険金としてお支払いします。

(注) 全損とは、車両保険や全損時諸費用特約等における全損とは異なり、この特約に定める条件に該当する場合をいいます。主な条件は次のとおりです。

- ご契約のお車に次のすべてを満たす損害が生じた場合
 - ・自動車の屋根部分(ルーフ)について、補修では原状回復できず、ルーフ全体の交換を必要とする損傷があること
 - ・自動車のルーフを支える窓柱部分(ピラー)の3本以上に、折損、断裂またはこれと同程度の損傷があること
 - ・前面ガラスおよび後面ガラスに加え、左右いずれかのドアガラスに損傷があること
- ご契約のお車が流失または埋没して発見されない場合
- ご契約のお車の運転席の座面を超えて浸水した場合 等

※1 この特約をセットしない場合は、車両保険付き契約であっても、地震・噴火またはこれらによる津波によりご契約のお車に損害が生じたときには保険金をお支払いしません。また、車両保険と異なり、実際の修理費等について保険金をお支払いするものではありません。

※2 地震等保険金をお支払いした場合であっても、当社はご契約のお車の所有権を取得せず、廃車や撤去等に要する費用を負担しません。

※3 被保険者は記名被保険者です。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク
の説明は **P19**



故意・重過失 詐欺 公権力 戦争・核燃料等



従業員が業務のためにマイカーを運転中に
事故を起こしてしまった…

従業員等所有自動車 企業賠償特約

記名被保険者が法人の**対人・対物賠償保険**付き契約で、**全車両一括特約**をセットした場合にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

記名被保険者の役員または従業員の方が、記名被保険者の業務のために、自ら所有または常時使用するお車^(注1)を運転中^(注2)の事故について、そのお車を全車両一括特約等の中途取得自動車とみなして、対人賠償保険および対物賠償保険の保険金をお支払いします。^(注3)ただし、他の保険契約(共済契約を含みます)がある場合は、損害の額が他の保険契約(共済契約を含みます)によって支払われる保険金等の合計額を超えるとときに限り、その超過額に対してのみ保険金をお支払いします。

(注1) 自家用8車種、二輪自動車または原動機付自転車のいずれかに該当するお車に限りです。ただし、記名被保険者が所有するお車を除きます。

(注2) 駐車中または停車中を除きます。

(注3) 被保険者は、記名被保険者に限りです。

※示談交渉サービスはありません。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク
の説明は **P19**



承諾なし

左記に加えて

- 自動車の修理、保管、売買、運転代行等、自動車を取り扱う業務として受託した自動車を運転中に生じた損害



一方的に追突された場合などの自動車事故で、相手の方との交渉を弁護士に依頼したい…

自動車事故弁護士費用特約

すべてのご契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

自動車事故^(注1)により生命または身体を害されたり、財物に損害を受け、損害賠償請求費用や法律相談費用^(注2)を負担した場合に、次の保険金をお支払いします。

- 相手の方へ損害賠償請求を行う場合に、実際に負担した損害賠償請求費用^(注3)について、被保険者1名につきそれぞれ300万円を限度に損害賠償請求費用保険金をお支払いします。
- 弁護士、司法書士または行政書士に法律相談を行う場合に、実際に負担した法律相談費用について、被保険者1名につきそれぞれ10万円を限度に法律相談費用保険金をお支払いします。

(注1) ご契約のお車の運行事故(ご契約のお車が衝突した等)、ご契約のお車以外の自動車の運行事故(歩行中に自動車にはねられた等)をいいます。

(注2) 損害賠償請求費用および法律相談費用は、当社の同意を得て負担した費用に限りです。

(注3) 委任契約書の提出等により、あらかじめ当社の承認を得て委任した弁護士、司法書士または行政書士に対する弁護士報酬、司法書士報酬、行政書士報酬や訴訟費用等をいいます。

※記名被保険者が法人の場合は、ご契約のお車に搭乗していない従業員等は被保険者に含まれません。

万一の事故の際には、紹介ネットワークをご利用いただけます。

保険金をお支払いする場合に、ご希望により**弁護士**をご紹介します。



保険金をお支払いしない主な場合

マーク P19
の説明は



上記に加えて

- ご契約のお車以外の自動車で、「記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さま」の使用者が所有する自動車に、被保険者が使用者の業務のため搭乗中に生じた損害
- 業務に使用される財物(ご契約のお車を除きます)、業務に関連して受託した財物、車室内・トランク内に収容されていない財物、荷台・キャリアに固定されていない財物に生じた損害
- 親族等所有自動車^(注)に搭乗中に生じた損害、親族等所有自動車^(注)に搭乗していない場合に車室内・トランク内に収容または荷台・キャリアに固定されている財物に生じた損害
- 麻薬等の影響を受けているおそれがある状態で生じた損害、財物の欠陥・自然の消耗・さび・腐し等によって生じた損害
- 違法に所有・占有する財物に生じた損害
- 労働災害によって生じた損害。ただし、ご契約のお車に搭乗中に生じた損害を除きます。
- 初年度契約の始期日より前に被保険者が発生を予見していた損害
- 保険金請求が行われる保険会社に対する損害賠償請求・法律相談、社会通念上不当な損害賠償請求・法律相談

(注) ご契約のお車以外の自動車であって、記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さまが所有または常時使用する自動車をいいます。



役員・従業員に万一のことがあったら…

搭乗者傷害事業主費用特約

記名被保険者が事業者(法人または個人事業主)の**人身傷害保険**または**搭乗者傷害(死亡・後遺障害)**特約付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約のお車に搭乗中の事故により記名被保険者の役員または従業員がケガをした場合で、事故日からその日を含めて180日以内に死亡したときまたは後遺障害が生じたときに、所定の期間に要した次の費用について、役員または従業員1名につきそれぞれ200万円を限度^(注1)に事業主費用保険金をお支払いします。^(注2)

- 葬儀費用、香典、花代、弔電費用等の、役員または従業員の葬儀に関する費用
- 遠隔地で事故が発生した場合の、役員または従業員の捜索費用、移送費用等の救済費用
- 事故現場の清掃費用等の復旧費用
- 役員または従業員の代替のための求人・採用等に関する費用
- 労働者災害補償制度による給付または各種年金制度等による給付に、社会保険労務士等に相談するために負担した費用^(注3)
- その他、役員または従業員の死亡または後遺障害に直接起因して負担した費用

(注1) 香典、弔慰金等、役員・従業員またはこれらの遺族に支払われた費用については、次の額を限度とします。

- ・死亡、または普通保険約款別表1の1または別表1の2の第1～3級に掲げる後遺障害の場合:100万円
- ・普通保険約款別表1の2の第4～7級に掲げる後遺障害の場合:50万円
- ・普通保険約款別表1の2の第8～14級に掲げる後遺障害の場合:30万円

(注2) 180日を超えて治療が必要な場合は、医師の診断に基づき後遺障害の程度を認定して、事業主費用保険金をお支払いします。なお、記名被保険者の役員または従業員からの請求がある場合には、181日目における医師の診断に基づくことができます。

(注3) 10万円を限度とします。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク P19
の説明は



お取引先から臨時に借りたお車で事故を起こしてしまった…

法人他車運転特約

記名被保険者が法人の**全車両一括特約**付き契約にセットできます。記名被保険者が、自動車を取り扱うことを業としている場合や、運転手派遣業の場合にはセットできません。

保険金をお支払いする主な場合

記名被保険者の役員または従業員の方が、記名被保険者の業務のために、取引先等から臨時に借りたお車^(注1)を運転中^(注2)の事故について、そのお車を全車両一括特約等の中途取得自動車とみなして、対人賠償保険、対物賠償保険、人身傷害保険および車両保険の保険金^(注3)をお支払いします。^(注4)^(注5)

(注1) 次のいずれかに該当するお車を除きます。
・記名被保険者またはその役員、従業員の方が、所有または常時使用するお車
・自動車検査証に「事業用」と記載されたお車
・レンタカー

(注2) 駐車中または停車中を除きます。
(注3) 自損傷害特約および無保険車傷害特約をセットしている場合は、それらの保険金を含みます。

(注4) 車両保険金をお支払いする場合は、臨時に借りたお車の時価額を限度にお支払いします。

(注5) 事故のご連絡は、原則として取扱代理店あてに行ってください。臨時に借りたお車を運転中の事故であることを必ずお伝えください。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク P19
の説明は



承諾なし

左記に加えて

- 自動車の修理、保管、売買、運転代行等、自動車を取り扱う業務として受託した自動車を運転中に生じた損害

オプションの特約

事業活動に伴うリスクやニーズに応じて選べる特約



事故で入院中に家族の生活やペットの世話のサポートが必要になった…

ケアサポート費用特約

人身傷害保険付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の人身傷害保険で人身傷害保険金のお支払対象となる事故によりケガをして入院した場合に、実際に負担した次の費用^(注1)について、被保険者1名につきそれぞれ合計200万円を限度にケアサポート費用保険金をお支払いします。

ホームヘルパー 雇入費用	家事に従事する方が入院した場合または入院した方に付き添う場合に、ホームヘルパーを雇う費用について、1日あたり2万円を限度にお支払いします。
介護ヘルパー 雇入費用	介護をする方が入院した場合または入院した方に付き添う場合に、介護ヘルパーを雇う費用について、1日あたり2万円を限度にお支払いします。
ベビーシッター 雇入費用	育児をする方が入院した場合または入院した方に付き添う場合に、ベビーシッターを雇う費用について、1日あたり2万円 ^(注2) を限度にお支払いします。
保育施設 預け入れ費用	育児をする方が入院した場合または入院した方に付き添う場合に、お子さまを保育施設に預ける費用について、1日あたり2万円 ^(注2) を限度にお支払いします。
ペットシッター 雇入費用	ペット ^(注3) の世話を主として行う方が入院した場合または入院した方に付き添う場合に、ペットシッターを雇う費用について、1日あたり2万円 ^(注4) を限度にお支払いします。
ペット専用施設 預け入れ費用	ペット ^(注3) の世話を主として行う方が入院した場合または入院した方に付き添う場合に、ペット ^(注3) をペット専用施設に預ける費用について、1日あたり2万円 ^(注4) を限度にお支払いします。
医療情報提供 サービス利用費用	医療情報提供サービス ^(注5) を利用した費用について、1事故につき5万円を限度にお支払いします。

(注1) 入院期間中に負担した費用とします。ただし、医療情報提供サービス利用費用については、事故日から「治療最終日の翌日から90日後の日」までの期間中に負担した費用とします。

(注2) ベビーシッター雇入費用と保育施設預け入れ費用は、合計して1日あたり2万円を限度とします。

(注3) 世話を主として行う方個人の家庭で飼っている犬または猫をいいます。

(注4) ペットシッター雇入費用とペット専用施設預け入れ費用は、合計して1日あたり2万円を限度とします。

(注5) 治療方針等に関するアドバイス、症状に応じた医療機関情報の提供、受診のサポート等の有償サービスをいいます。

保険金をお支払いしない主な場合

人身傷害保険

と同じです。

詳しくはP4

万一の事故の際には、紹介ネットワークをご利用いただけます。

保険金をお支払いできる場合に、ご希望によりホームヘルパーやベビーシッター等をご紹介します。



事故により重い後遺障害が残ってしまった…

重度後遺障害時追加特約

人身傷害保険付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の人身傷害保険で人身傷害保険金のお支払対象となる事故によりケガをして重度後遺障害^(注1)が生じ、介護が必要となる場合に、被保険者1名につきそれぞれ人身傷害保険の保険金額の2倍の額を限度^(注2)に人身傷害保険金をお支払いするとともに、次の保険金をお支払いします。

住宅改造費用 保険金	介護のために住宅を改造する場合に、実際に負担した費用 ^(注3) について、被保険者1名につきそれぞれ500万円を限度に住宅改造費用保険金をお支払いします。
福祉関連費用 保険金	福祉車両を取得する場合もしくは所有するお車を福祉車両に改造する場合、または車いす・特殊ベッドを取得した場合に、実際に負担した費用 ^(注3) について、被保険者1名につきそれぞれ500万円を限度に、福祉関連費用保険金をお支払いします。

(注1) 普通保険約款別表1の1の第1～2級または別表1の2の第1～2級、第3級③④の後遺障害をいいます。

(注2) 人身傷害保険の保険金額が無制限以外のご契約が対象です。なお、人身傷害保険の保険金額が1億円以下の場合で、無保険車との事故により十分な賠償を受けられないときは、2億円を限度とします。ただし、被保険者の同居の父母が賠償義務者となる場合等は保険金額の2倍の額を限度とします。無保険車とは対人賠償保険が契約されていない自動車等をいいます。

(注3) 事故日から、重度後遺障害が生じた日の翌日から1年後の応当日までに負担した費用とします。

保険金をお支払いしない主な場合

人身傷害保険

と同じです。

詳しくはP4

万一の事故の際には、紹介ネットワークをご利用いただけます。

保険金をお支払いできる場合に、ご希望によりバリアフリーリフォーム事業者等をご紹介します。



入院したら個室を利用したい…

差額ベッド費用特約

人身傷害保険付き契約にセットできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約の人身傷害保険で人身傷害保険金のお支払対象となる事故によりケガをして入院し、被保険者のご希望により個室等を使用した場合に、実際に負担した差額ベッド費用^(注)について、被保険者1名につきそれぞれ入院1日目から最大90日間、1日あたり15,000円を限度にお支払いします。

(注) 健康保険の給付対象とならない特定病室(個室等)の入院費用から、普通病室の入院費用(人身傷害保険でお支払いします)を差し引いた額をいいます。

保険金をお支払いしない主な場合

人身傷害保険

と同じです。

詳しくはP4

その他の特約

ご契約条件に応じて自動的にセットされる特約



友人や知人などから借りた車で
事故を起こしてしまった…

他車運転特約

ご契約のお車が自家用8車種で、
記名被保険者が個人の場合に**必ずセットされます**。

保険金をお支払いする主な場合

記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さまが、友人・知人等から臨時に借りたお車^(注1)を運転中^(注2)の事故について、対人賠償保険、対物賠償保険、人身傷害保険および車両保険のうちご契約にセットされている補償の保険金^(注3)をお支払いします。また、臨時に借りたお車の保険に優先して保険金をお支払いすることができます。^{(注4) (注5)}

- (注1) 自家用8車種の場合に限ります。ただし、次のお車は除きます。
・記名被保険者、その配偶者またはそれらの方の同居の親族が所有または常時使用するお車
・「記名被保険者またはその配偶者」の別居の未婚のお子さまが所有または常時使用するお車を自ら運転中の場合は、そのお車
- (注2) 駐車中または停車中を除きます。
- (注3) 自損傷害特約および無保険車傷害特約をセットしている場合は、それらの保険金を含みます。ただし、自損傷害特約の被保険者は、友人・知人等から臨時に借りたお車に搭乗中の記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さまに限ります。
- (注4) 車両保険金をお支払いする場合は、臨時に借りたお車の時価額を限度とします。
- (注5) この特約により保険金をお支払いした場合、継続契約の等級および事故有係数適用期間の決定における事故件数のカウントは、ご契約のお車を運転中の事故の場合と同様です。

保険金をお支払いしない主な場合



承諾なし

左記に加えて

- 運転者の使用者の業務のために、使用者が所有する自動車を運転中に生じた損害
- 運転者が役員となっている法人の所有する自動車を運転中に生じた損害
- 自動車の修理、保管、売買、運転代行等、自動車を取り扱う業務として受託した自動車を運転中に生じた損害

マーク
の説明は P19



修理中に借りた車で事故を
起こしてしまった…

臨時代替自動車特約

すべてのご契約に**必ずセットされます**。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約のお車が整備、修理、点検等のために使用できない間に、記名被保険者が臨時に借りたお車^(注1)を使用中の事故について、対人賠償保険、対物賠償保険、人身傷害保険および車両保険のうちご契約にセットされている補償の保険金^(注2)をお支払いします。また、臨時に借りたお車の保険に優先して保険金をお支払いすることができます。^{(注3) (注4)}

- (注1) ①～③の方が所有するお車を除きます。
①記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さま
②記名被保険者の役員
③記名被保険者の使用人
- (注2) 自損傷害特約および無保険車傷害特約をセットしている場合は、それらの保険金を含みます。
- (注3) 車両保険金をお支払いする場合は、臨時に借りたお車の時価額を限度とします。
- (注4) この特約により保険金をお支払いした場合、継続契約の等級および事故有係数適用期間の決定における事故件数のカウントは、ご契約のお車を使用中の事故の場合と同様です。

保険金をお支払いしない主な場合



友人などから借りたバイクで事故を起こしてしまった…

他車運転(二輪・原付)特約

ご契約のお車が自家用二輪自動車または原動機付自転車で、記名被保険者が個人の場合に**必ずセットされます**。

保険金をお支払いする主な場合

記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さまが、友人・知人等から臨時に借りたバイク^(注1)を運転中^(注2)の事故について、対人賠償保険、対物賠償保険および人身傷害保険のうちご契約にセットされている補償の保険金^(注3)をお支払いします。また、臨時に借りたバイクの保険に優先して保険金をお支払いすることができます。^(注4)

- (注1) バイクとは二輪自動車または原動機付自転車をいいます。ただし、次のバイクは除きます。
・記名被保険者、その配偶者またはそれらの方の同居の親族が所有または常時使用するバイク
・「記名被保険者またはその配偶者」の別居の未婚のお子さまが所有または常時使用するバイクを自ら運転中の場合は、そのバイク
- (注2) 駐車中または停車中を除きます。
- (注3) 自損傷害特約および無保険車傷害特約をセットしている場合は、それらの保険金を含みます。ただし、自損傷害特約の被保険者は、友人・知人等から臨時に借りたバイクに搭乗中の記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さまに限ります。
- (注4) この特約により保険金をお支払いした場合、継続契約の等級および事故有係数適用期間の決定における事故件数のカウントは、ご契約のお車を運転中の事故の場合と同様です。

※ ご契約に車両保険をセットされている場合でも、臨時に借りたバイクに生じた損害については、車両保険金をお支払いしません。

保険金をお支払いしない主な場合



承諾なし

左記に加えて

- 運転者の使用者の業務のために、使用者が所有するバイクを運転中に生じた損害
- 運転者が役員となっている法人の所有するバイクを運転中に生じた損害
- 自動車の修理、保管、売買、運転代行等、自動車を取り扱う業務として受託したバイクを運転中に生じた損害

マーク
の説明は P19

その他の特約

人身傷害保険をセットしない場合のおケガの補償

人身傷害保険のセットを希望されないお客さま向けに、次の特約をご用意しています。

相手からの補償が受けられない事故によりケガをしてしまった…



自損傷害特約

人身傷害保険と同時にセットできません。
無保険車傷害特約とあわせてセットいただきます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約のお車を運転中に電柱に衝突し運転者が死亡した場合等、自損事故^(注1)によりケガをして、死亡した場合、後遺障害が生じた場合、入院または通院した場合に次の保険金をお支払いします。

- 死亡した場合に、被保険者1名につきそれぞれ1,500万円^(注2)を死亡保険金としてお支払いします。
- 後遺障害が生じた場合に、その程度に応じて被保険者1名につきそれぞれ50万円～2,000万円を後遺障害保険金としてお支払いします。
- 事故日からその日を含めて180日以内に入院または通院した場合に、被保険者1名につきそれぞれ次の5区分のうちいずれかの金額を医療保険金としてお支払いします。

区分	入院または 通院の合計日数	保険金	ケガ	金額
①	5日未満	5日未満 入院保険金	—	5,000円
②	5日以上	5日以上 入院保険金	打撲・挫傷・擦過傷・捻挫等、下記以外	5万円
③			骨折・脱臼、脳・眼・頸髄・脊髄を除く部位の神経損傷、上肢・下肢の腱・筋・靱帯の断裂	15万円
④			上肢・下肢の切断、眼球の内出血または血腫、眼の神経損傷、眼球の破裂	25万円
⑤			脳挫傷等の脳損傷、頭蓋内出血または頭蓋内血腫、頸髄損傷、脊髄損傷、胸部・腹部の臓器損傷	50万円

(注1) 自賠責保険等または政府の保障事業からお支払いを受けられない事故をいいます。

(注2) 既にお支払いした後遺障害保険金がある場合は、その額を差し引きます。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク
の説明は P19



無保険車傷害特約

人身傷害保険と同時にセットできません。
自損傷害特約とあわせてセットいただきます。

保険金をお支払いする主な場合

無保険車^(注1)との事故によりケガをして、死亡した場合または後遺障害が生じた場合で、十分な賠償を受けられないときに、損害^(注2)について被保険者1名につきそれぞれ2億円を限度に無保険車傷害保険金をお支払いします。また、実際に負担した次の費用をあわせてお支払いします。

- 損害防止費用 ●権利保全行使費用

(注1) 対人賠償保険が契約されていない自動車等をいいます。
(注2) 損害とは相手の方が負担すべき損害賠償額をいいます。

※1 自賠責保険等により支払われるべき金額等を差し引いて保険金をお支払いします。

※2 記名被保険者が法人の場合は、ご契約のお車に搭乗していない従業員等は被保険者に含まれません。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク
の説明は P19



上記に加えて

■ご契約のお車に適用される対人賠償保険によって補償が受けられる場合

搭乗中にケガをして、死亡してしまった、または後遺障害が残ってしまった…



搭乗者傷害(死亡・後遺障害)特約

すべてのご契約にセットできます。

人身傷害保険とあわせて
セットすることもできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約のお車に搭乗中の事故によりケガをして、死亡した場合または後遺障害が生じた場合に、次の保険金をお支払いします。

- 事故日からその日を含めて180日以内に死亡した場合に、被保険者1名につきそれぞれ保険金額の全額^(注1)を死亡保険金としてお支払いします。
- 事故日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じた場合に、その程度に応じて被保険者1名につきそれぞれ保険金額の4%～100%を後遺障害保険金としてお支払いします。^(注2)

(注1) 既にお支払いした後遺障害保険金がある場合には、その額を差し引きます。

(注2) 180日を超えて治療が必要な場合は、医師の診断に基づき後遺障害の程度を認定して、後遺障害保険金をお支払いします。なお、被保険者からの請求がある場合には、181日目における医師の診断に基づくことができます。

保険金をお支払いしない主な場合

搭乗者傷害(入院/2区分) 特約

と同じです。

詳しくはP4

搭乗中にケガをして、入院や通院をした…



搭乗者傷害(入通院/5区分)特約

人身傷害保険、搭乗者傷害(入通院/2区分)特約、搭乗者傷害(入通院/日数)特約と同時にセットできません。

さらに



搭乗者傷害(入通院/5区分)倍額払特約

搭乗者傷害(入通院/5区分)特約付き契約にセットできます。

搭乗者傷害(入通院/5区分)特約の保険金の金額を2倍にして、医療保険金をお支払いします。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約のお車に搭乗中の事故によりケガをして、事故日からその日を含めて180日以内に入院または通院した場合に、被保険者1名につきそれぞれ次の5区分のうちいずれかの金額を医療保険金としてお支払いします。

区分	入院または通院の合計日数	保険金	ケガ	金額
①	5日未満	5日未満入通院保険金	—	1万円
②	5日以上	5日以上入通院保険金	打撲・挫傷・擦過傷・捻挫等、下記以外	10万円
③			骨折・脱臼、脳・眼・頸髄・脊髄を除く部位の神経損傷、上肢・下肢の腱・筋・靱帯の断裂	30万円
④			上肢・下肢の切断、眼球の内出血または血腫、眼の神経損傷、眼球の破裂	50万円
⑤			脳挫傷等の脳損傷、頭蓋内出血または頭蓋内血腫、頸髄損傷、脊髄損傷、胸部・腹部の臓器損傷	100万円

保険金をお支払いしない主な場合

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約 と同じです。

詳しくはP4

保険金をお支払いしない主な場合

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約 と同じです。 詳しくはP4

または



搭乗者傷害(入通院/日数)特約

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約、搭乗者傷害(入通院/5区分)特約と同時にセットできません。

人身傷害保険とあわせてセットすることもできます。

保険金をお支払いする主な場合

ご契約のお車に搭乗中の事故によりケガをした場合に、ケガの治療の目的をもって入院または通院した日数^(注)に対して、被保険者1名につきそれぞれ次の金額を医療保険金としてお支払いします。

- 入院日数1日につき入院保険金日額
- 通院日数1日につき通院保険金日額(90日限度)

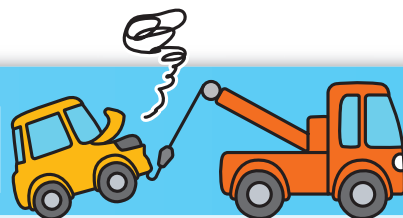
(注)事故日からその日を含めて180日を経過した後の期間に対しては、保険金をお支払いしません。

保険金をお支払いしない主な場合

搭乗者傷害(入通院/2区分)特約 と同じです。 詳しくはP4

ロードサービス

事故や故障等、お車のトラブルも安心!



ご契約のお車が**自家用8車種**で、**運搬・搬送・引取費用特約**をセットした場合 **おクルマQQ隊** をご提供します。

自家用8車種とは：用途車種が、自家用（普通・小型・軽四輪）乗用車、自家用普通貨物車（最大積載量0.5トン超2トン以下・最大積載量0.5トン以下）、自家用（小型・軽四輪）貨物車、および特種用途自動車（キャンピング車）に該当する自動車をいいます。



おクルマQQ隊 おクルマQQ隊専用ダイヤル **0120-096-991** (無料)

事故または故障等、お車のトラブルで困った時は、おクルマQQ隊まで、ご連絡ください！専門スタッフが24時間365日体制で対応します。

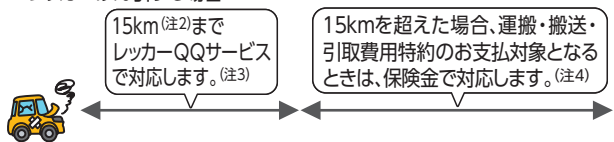
サービスご利用にあたってのご注意点

- おクルマQQ隊をご利用の際は、**ご自身で救援事業者を手配せずに、必ず「おクルマQQ隊専用ダイヤル」へご連絡をお願いします。**
- 現場清掃費用、車両預かりにかかる保管料、部品代・消耗品代等、**サービスの対象とならない費用が生じた場合、これら費用はお客さまのご負担となります。**また、一部地域（離島など）ではサービスをご利用いただけない場合があります。
- 下記はおクルマQQ隊（事業用）の概要をご説明したものです。詳しくは「ロードサービスご利用規約」をご参照ください。

レッカー QQ サービス



事故または故障等により自力走行不能^(注1)となった場合に、事故または故障等の現場から修理工場まで、最長15km^(注2)レッカーけん引します。^(注3)
 なお、15kmを超えるレッカーけん引料金や、クレーン費用等が発生する場合で、運搬・搬送・引取費用特約のお支払対象となるときは、保険金で対応します。^(注4)
 <レッカーけん引する場合>



故障トラブル・ガス欠QQ サービス



故障やトラブル、ガス欠により自力走行不能^(注1)となった場合に、現場で次の応急修理・軽作業を行います。**ただし、バッテリー上がりとガス欠は、保険期間中それぞれ1回（保険期間が1年超のご契約の場合は、1保険年度につきそれぞれ1回）のご利用に限りです。**

- バッテリー上がり時のジャンピング
- ガス欠時のガソリン補給（最大10リットル）
- キー閉じ込み時のドアの解錠
- パンク時のスペアタイヤ交換
- 上記以外で、現場で30分以内に完了する応急修理・軽作業

〈JAF会員向けメリット〉

お客さまがJAF会員の場合は、おクルマQQ隊のサービス範囲を超える作業料金・部品代等を4,000円まで無料とします。

各種情報提供サービス

レンタカー、ガソリンスタンドのご紹介等、快適なドライブをサポートするさまざまな情報をご提供します。

（注1）物理的・機能的に走行不能である状態、または法令により走行が禁じられる状態をいいます。ただし、積雪や凍結等によってスリップする状態、および砂浜または泥道等のために走行が困難な状態を含みません。

（注2）お客さまがJAF会員の場合は、最長30km（おクルマQQ隊15km+JAF15km）となります。〈2014年4月1日現在〉

（注3）特殊な作業を伴う場合等は、一部有料となるケースがあります。

（注4）ご契約条件や実際の作業内容により、レッカーけん引距離は異なります。

長距離のレッカーけん引や落輪の引上げ作業が必要になった…

運搬・搬送・引取費用特約

緊急時支援等費用特約と同時にセットできません。



保険金をお支払いする主な場合

衝突・接触等の事故や故障、走行障害^(注)または落輪によりご契約のお車が自力走行できなくなった場合、実際に負担した次の費用について、15万円（車両保険をセットする場合は車両保険金額の10%または15万円のいずれか高い額）を限度に運搬・搬送・引取費用保険金をお支払いします。

- ご契約のお車を事故・故障現場または走行障害^(注)が発生した場所から修理工場へ運搬したり、修理後に引き取るための費用
- 落輪したご契約のお車を、クレーン等で引き上げる費用

（注）走行障害とは、キー閉じ込み、バッテリー上がり、タイヤチェーン等の巻き込み、電気自動車の電池切れ等をいいます。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク P19
の説明は



上記に加えて

- 取り外された部分品・付属品に生じた損害、定着されていない付属品の単独損害
- キーの紛失、燃料切れ（電気自動車の電池切れ等を除きます）、法令により禁止されている改造に起因する故障、取扱説明書と異なる使用に起因する故障によって生じた損害
- 積雪、雨・雪による水たまり、路面の凍結、^{わだち}轍または砂地・湿地等が原因で、自力走行不能となった場合に生じた損害
- 運搬費用および盗難引取費用について車両保険金をお支払いする損害に対しては、運搬・搬送・引取費用保険金を重ねてお支払いしません。

ご契約のお車の用途車種とセットする特約によって、ご利用いただけるサービスが異なります。

ご契約のお車が**営業用貨物車等**で、**緊急時支援等費用特約**をセットした場合
レッカーけん引費用や事故現場での修理費用を補償します。

営業用貨物車等とは：用途車種が、「自家用8車種、二輪自動車、原動機付自転車、農耕作業用自動車」以外の自動車をいいます。



ご契約のお車が事故や故障、トラブルにより自力走行不能となった場合に、レッカーけん引にかかった費用や現場での応急修理・軽作業にかかった費用が補償されます。

緊急時支援等費用特約

ご契約のお車が「自家用8車種、二輪自動車、原動機付自転車および農耕作業用自動車」以外で、
記名被保険者が事業者（法人または個人事業主）の場合にセットできます。

運搬・搬送・引取費用特約と同時にセットできません。

保険金をお支払いする主な場合

衝突、接触等の事故や故障、キーの閉じ込み、バッテリー上がり、落輪等によりご契約のお車が自力走行できなくなった場合に、実際に負担した緊急時支援費用（注1）および運搬等費用（注2）について、30万円を限度に緊急時支援等費用保険金をお支払いします。

（注1）事故現場での修理費、ドアの解錠費用、エンジン始動費用、落輪引上げ費用等をいいます。なお、車両保険により支払われる金額を超える部分に限ります。

（注2）事故・故障等の現場から修理工場への運搬費用、修理後の引取費用等をいいます。なお、車両保険により支払われる金額を超える部分に限ります。

保険金をお支払いしない主な場合

マーク
の説明は P19



故意・重過失 詐欺 酒気帯び 競技 公権力 違法改造 戦争・核燃料等 地震・雷火・津波

上記に加えて

- 取り外された部分品・付属品に生じた損害、定着されていない付属品の単独損害
- キーの紛失、燃料切れ（電気自動車の電池切れ等を除きます）、法令により禁止されている改造に起因する故障、取扱説明書と異なる使用に起因する故障によって生じた損害
- 積雪、雨・雪による水たまり、路面の凍結、^{わだち}砂地または砂地・湿地等が原因で、自力走行不能となった場合に生じた損害

緊急時支援等費用特約をセットした場合、レッカー事業者等に取次ぎを行うサービスをご提供します。

緊急時取次ぎサービス

保険証券に添付の「ドライバーカード」に記載されている
「緊急時取次ぎサービス・専用ダイヤル」までご連絡ください。
専門スタッフが24時間365日体制で対応します。

事故や故障でトラック等の移動が必要な場合等に、レッカーけん引等を行う事業者を取次ぎを行うサービスです。

レッカー取次ぎサービス



事故または故障等により自力走行不能（注1）となった場合に、レッカーけん引を行う事業者を取次ぎを行います。取次先事業者は、事故または故障等の現場から修理工場までレッカーけん引を行います。（注2）

（注1）物理的・機能的に走行不能である状態、または法令により走行が禁じられる状態をいいます。ただし、積雪や凍結等によってスリップする状態、および砂浜または泥道等のために走行が困難な状態を含みません。

（注2）ガス欠はサービスの対象となりません。

故障・トラブル取次ぎサービス



故障またはトラブルにより自力走行不能（注1）となった場合に、現場で応急修理・軽作業を行う事業者を取次ぎを行います。取次先事業者は、次の応急修理・軽作業を行います。（注2）

- バッテリー上がり時のジャンピング
- パンク時のスペアタイヤ交換、またはパンク修理
- キー閉じ込み時のドアの解錠
- 落輪・乗り上げ時の路面への復旧
- 上記以外で、現場での応急作業が可能な場合における応急修理・軽作業

サービスご利用にあたってのご注意点

- 本サービスは、レッカーけん引、または応急修理・軽作業を行う事業者等に取次ぎを行うサービスです。取次先事業者が行ったレッカーけん引、または応急修理・軽作業にかかる費用は、車両保険（保険金額の10%または15万円のいずれか高い額を限度）、または緊急時支援等費用特約（30万円限度）でお支払いの対象となる場合には補償されます。ただし、お支払いの対象とならない場合、または上記の限度額を超える費用が発生した場合には、お客さまのご負担となります。
- 上記は緊急時取次ぎサービスの概要をご説明したものです。詳しくは「緊急時取次ぎサービスご利用規約」をご参照ください。

全車両一括特約

ご契約をまとめると、さらに安心・便利!



保険契約者が所有かつ使用する10台以上のすべてのお車を1保険証券で一括してご契約する契約方式です。この特約をセットしたご契約にはフリート多数割引が適用されるため、割引が適用されない1台ごとのご契約に比べ保険料が割安になります。



新たに取得されたお車は、**取得時から補償**します。

翌月に **まとめてご通知・ご精算** することができます。

増車やお車の入替があった場合は、事前にご通知をいただくなくても「ご契約時に全車両一括特約条件書で定めた契約条件」に従い、「取得時から自動的に」補償しますので、手続漏れの心配がありません。

また、ご通知・ご精算は、「翌月にまとめて1回」とすることができますので、大変便利です。

フリート多数割引 が適用されます。

<フリート多数割引のメリット>

■フリート多数割引5%が適用されます。

フリート多数割引は、フリート割引率に5%加算、またはフリート割増率から5%減算となります。

■保険料割増なしで分割払をご利用いただけます。

2・4・6・8・10・12回の分割払について、保険料割増を適用せずにご利用いただけます。

■ご契約内容の変更に伴う追加・返還保険料は、すべて日割で計算します。

増車・減車・お車の入替やご契約内容の変更に伴う追加・返還保険料は、すべて「日割」で計算します。



ご契約のお手続など

1. 全車両一括特約をセットする際のお手続

- 10台以上の所有かつ使用するすべてのお車を1保険証券でご契約いただけます。(注1)(注2)
- 「全車両一括特約条件書」で次の条件を定めていただきます。
 - ・保険期間中に増車されるお車やお車の入替後のご契約条件
 - ・増車・減車・お車の入替についての通知締切日、通知日および精算日(注3)(注4)
 - ・全車両一括特約をセットしたご契約から除外するお車(注5)

(注1) リース業者が保険契約者となって、同一ユーザーに貸し出す10台以上のすべてのリースカーをご契約いただく場合にも、全車両一括特約をセットできます。

(注2) 全車両一括特約の対象となるお車のうち、既にご契約を締結しているお車がある場合には、そのご契約をいったんすべて解約したうえで、全車両一括特約をセットしたご契約を締結いただけます。

(注3) 通知締切日以前1か月間の増車・減車・お車の入替について、通知日までにご通知いただき、精算日までに追加・返還保険料をご精算いただきます。

(注4) 通知日および精算日は、通知締切日から1か月以内の一定日を設定ください。

(注5) 1保険証券でご契約されるお車の台数が10台以上ある場合には、二輪自動車、原動機付自転車、被けん引自動車、構内専用車等、一部のお車を除外することができます。

2. 保険期間中の増車・減車・お車の入替のお手続 (注)

(1) ご通知の方法

通知締切日以前1か月間の増車・減車・お車の入替をまとめて、通知日までに取扱代理店にご連絡ください。

(2) 追加・返還保険料の精算方法

上記(1)でご通知いただいた1か月間の増車・減車・お車の入替に伴う追加・返還保険料をまとめて、精算日までに「ご精算ください」。

※増車やお車の入替があった場合には、増車またはお車が入替された時に自動的に補償が開始し、ご契約の満期日に終了します。

(注)「全車両一括特約条件書」に定めたご契約条件と異なる条件でのご契約を希望される場合等は、増車時またはお車の入替時までにご連絡ください。なお、精算方法は異なる場合があります。

3. 保険期間中のご契約内容の変更のお手続

上記2の「増車・減車・お車の入替」以外で、ご契約のお車について保険期間の途中で補償、保険金額、免責金額等のご契約内容の変更をされる場合には、直ちに取扱代理店にご通知ください。

4. 初回(追加)保険料の払込みに関する確認事項

全車両一括特約をセットし、かつ保険料払込方法が口座振替または請求書払のご契約で、万一事故が発生し、その事故が初回(追加)保険料の払込期日以前のために、初回(追加)保険料が未払いの場合であっても、下記のとおり取り扱うことを条件として、保険金をお支払いします。

- (1) 初回(追加)保険料の払込期日までに初回(追加)保険料を払い込みいただくこと。
- (2) 万一、初回(追加)保険料を払込期日までに払い込むことができなかった場合には、すみやかに初回(追加)保険料を払い込みいただくこと。
- (3) 払込猶予期間の末日までに初回(追加)保険料を払い込むことができなかった場合には、始期日(変更日)から初回(追加)保険料払込みまでの間に生じた事故について補償されないため、既に支払いを受けた保険金を当社にご返還いただくこと。

保険契約者向けサービス

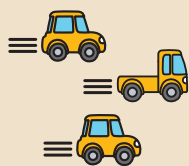
ご契約期間中も充実したサービスで安心

リスクマネジメントサービス

お客さまの自動車事故防止・削減を強力にバックアップするコンサルティングメニューや、発生した事故や運転傾向等を分析する現状分析サポートサービス、事故防止対策の実施を支援する交通安全サポートサービスをご用意しています。

<メニュー・サービスの一例>

コンサルティングメニュー



事故が減って
安心!

お客さまの自動車事故防止・削減を強力にバックアップします。

- 交通事故削減コンサルティング
発生した事故や運転傾向等の分析から対策の提案、取組状況の確認など定期的なフォローアップ、取組の効果検証とさらなる改善に向けたご提案まで、お客さまの事故防止取組を全面的にサポートします。
- 運輸安全マネジメントに関するコンサルティング（運送事業者向け）
国土交通省が推進する運輸安全マネジメントの制度におけるガイドラインに基づき、安全管理体制を評価し、課題と改善点を第三者視点でアドバイスします。

現状分析サポートサービス



発生した事故や運転傾向等の確認を支援します。

- 安全管理体制診断「MACSII」
三択式の設問への回答をもとに、お客さまの自動車事故に対するリスク管理状況をさまざまな角度から分析し、改善策をアドバイスします。診断結果および事故防止対策を提案書にまとめてご提供します。
- 安全運転管理支援プログラム
ドライブレコーダーを一定期間使用して、運転傾向や映像データを取得、得られたデータを分析してレポートをご提供するとともに、具体的な教育指導の進め方や管理体制の整備についてご提案します。

交通安全サポートサービス



事故防止対策の実施を支援するさまざまなメニューをご用意しています。

- 安全運転教育サポート（管理者向け・運転者向け）
自動車事故防止・削減に向けた企業内の研修・セミナー等に、経験豊富な専門スタッフを講師として派遣します。また、場所や時間帯にとらわれることなく安全運転教育が可能な、Webを活用した社員教育ツール（eラーニングシステム）や、タブレット端末を活用した危険予測訓練ツールもご用意しています。
- 運転適性診断
インターネット上のテストやペーパーテスト、運転適性診断機器による診断等、ドライバーの皆さまの運転適性診断を行うサービスをご用意しています。

※1 リスクマネジメントサービスは、MS&ADインシュアランス グループの㈱インターリスク総研が実施します。

※2 一部のメニューは有償でのご提供となります。また、ご契約内容等によっては、ご利用いただけない場合があります。

スマ保『運転力』診断 法人向けサービス

スマートフォン用アプリの「スマ保『運転力』診断」等を用いて、社有車の運転の傾向を診断・送信した結果を、自動的に集約して法人のお客さまにWeb上でご提供し、事故防止・安全運転指導にお役立ていただけるサービスです。

機能① 全社集計・分析機能

- ・従業員の皆さまが実施・送信した『運転力』診断結果（点数、平均速度や急ブレーキの回数等）を自動で集計・分析し、全社視点での運転傾向を確認することができます。
- ・また、比較機能を用いることで、前月等の集計結果と比較し改善状況を確認することができます。

機能② 従業員ごとの集計・分析機能

- ・「従業員ごとの集計・分析機能」では、従業員ごとの『運転力』診断結果を自動で集計・分析し、運転傾向を確認することができ、個々の安全運転指導に活用することができます。

※1 ご利用にあたっては、スマ保『運転力』診断 法人向けサービスの利用申込みを行っていただく必要があります（利用料はかかりません。また、当社に保険のご契約がない方でも、お申込みいただけます）。

※2 営業用貨物車等の大型車では、診断結果が正確に反映しない可能性があります。



法人 Web サービス

インターネットを通じてご契約内容の確認や増車・減車・お車の入替の通知を行うことができるフリート契約を締結された法人の保険契約者向けサイトです。

- 主な機能**
- ① 最新のご契約内容をご確認いただくことができます。
 - ② 全車両一括特約をセットしたご契約について、保険期間中の増車・減車・お車の入替のご通知を法人お客さまWebサービスから行うことができます。
 - ③ 当社の社有車管理ソフト「社有車Navi」をあわせてご利用いただければ、法人お客さまWebサービスからダウンロードしたご契約データをもとに、社有車に関する整備や経費等の管理を一元的に行うことができます。
 - ④ お客さまの自動車事故防止対策を簡易診断するツールや、従業員向けの安全運転指導にご利用いただけるツールなど、自動車の事故防止対策に役立つ情報を提供します。

※法人お客さまWebサービスは、ご契約に「全車両一括特約」をセットした法人の保険契約者にご利用いただくことができます。ご利用にあたっては、保険のご契約とは別に、法人お客さまWebサービスの利用申込みを行っていただく必要があります。



ご契約にあたって

保険料とご確認事項

1. 保険料について

(1) フリート割引・割増制度

『自動車保険・事業用』のフリート契約では、フリート割引・割増制度が採用されています。

この制度では、次のとおり、割引・割増が適用されます。^(注)

(注)一部の補償については、割引・割増が適用されません。

① 10台到達日から第1回料率審査日の前日までの間に始期日を有するご契約

お車1台ごとに、等級別料率制度により決定される割引・割増が適用されます。

② 第1回料率審査日以降、毎年の料率審査日から次の料率審査日の前日までの間に始期日を有するご契約

次の要素により決定されるフリート割引・割増が適用されます。

成績計算期間内の損害率

前回の割引・割増

成績計算期間の末日時点の総付保台数

成績計算期間

10台到達日に全車両一括特約^(注1)をセットする場合、セットしない場合により、次のいずれかとなります。

10台到達日に全車両一括特約をセットしてご契約される場合	料率審査日の属する月の初日の6か月前の過去1年間 ^(注2) 。ただし、第1回料率審査日の場合は料率審査日の属する月の初日の6か月前の過去6か月間。
10台到達日に全車両一括特約をセットせずにご契約される場合	料率審査日の6か月前の過去1年間。 ^(注2)

(注1)全車両一括特約については、P15を参照ください。

(注2)「フリート成績計算期間に関する特約(2年用)」または「フリート成績計算期間に関する特約(3年用)」をセットしてご契約される場合には、料率審査日の属する月の初日の6か月前の過去2年間または過去3年間となります。

損害率

次の計算式により算出します。ただし、始期日が10台到達日より前のご契約にかかわるものを除きます。

$$\text{損害率(\%)} = \frac{\text{保険金}^{(注1)}}{\text{保険料}^{(注2)}} \times 100$$

(注1)保険金は次のとおり計算します。

①成績計算期間内にお支払いした保険金

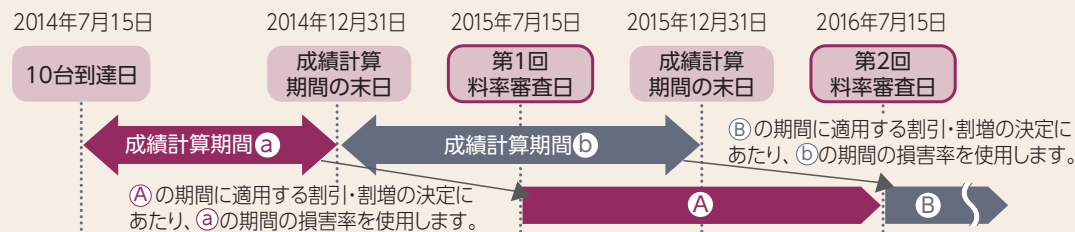
+ ②成績計算期間の末日時点でお支払いしていない保険金の見込額

- ③前回の成績計算期間の末日時点でお支払いしていない保険金の見込額

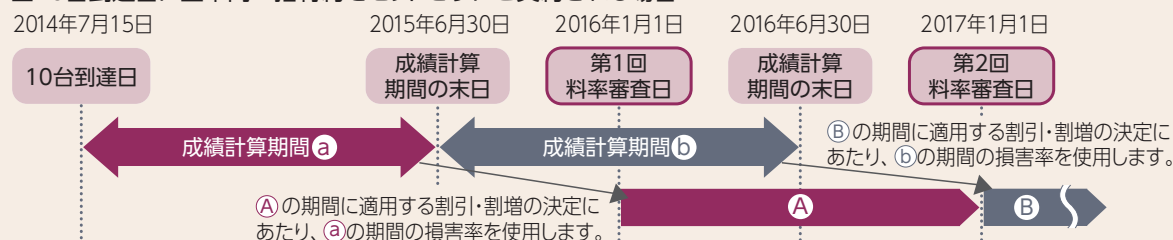
(注2)成績計算期間に対応する保険料を、フリート割引・割増および「フリート多数割引」適用前に修正した額をいいます。ただし、「フリート多数割引(9台以下)」については修正を行いません。

【例】10台到達日が2014年7月15日の場合

■ 10台到達日に全車両一括特約をセットしてご契約される場合



■ 10台到達日に全車両一括特約をセットせずにご契約される場合



③成績計算期間末時点で総付保台数が9台以下となったご契約

次の料率審査日からノンフリート契約として、等級別料率制度による等級を適用します。なお、事故有係数適用期間は0年とします。

料率審査日の属する月と成績計算期間末

料率審査月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
成績計算期間末	6/30	7/31	8/31	9/30	10/31	11/30	12/31	1/31	2/28 ^(注)	3/31	4/30	5/31

(注) うるう年で料率審査日の属する月が9月の場合の成績計算期間末は2/29となります。

(2) 割引制度

適用条件を満たす場合、次の割引が適用されます。

新車割引

福祉車両割引

イモビライザー割引

フリート多数割引^(注)

(注) 1保険証券で2台以上9台以下の自動車をご契約される場合は、「フリート多数割引(9台以下)」が適用されます。

※上記のほかに、公有割引、準公有割引および構内専用電気自動車割引もあります。

(3) 払込方法

口座振替・請求書払等、便利なキャッシュレスでのお支払いが可能です。

※現金により払い込むことも可能です。

2. 保険契約者、記名被保険者とご契約のお車について

(1) 保険契約者、記名被保険者

保険契約者の住所と氏名、記名被保険者をご確認ください。保険申込書に、保険契約者の住所と氏名が正しく記載されていない場合や不十分な記載の場合、保険証券のお届けができない等の原因となります。特に番地、部屋番号等にご注意ください。

(2) ご契約のお車

① ご契約のお車をご確認ください

ご契約のお車の登録番号、用途車種、車名等をご確認ください。また、保険契約者が所有かつ使用する自動車^{(注1)(注2)}であることをご確認ください。

(注1) 保険契約者が使用する次の自動車を含みます。

- 所有権留保条項付売買契約により購入した自動車
- リース業者から1年以上の賃貸借契約により借り入れた自動車
- 国または地方公共団体から借り入れた自動車
- 保険契約者が公益法人の場合は、国または公共団体から借り入れた自動車

(注2) レンタカー業者等が所有するレンタカーについては「所有かつ使用する自動車」には含みません。

② ご契約のお車の装備・装置等をご確認ください

ご契約のお車の装備・装置等をご確認ください。所定の装備・装置等がある場合は保険料が割引となります。

3. ご契約が満期を迎える時

満期を迎える時は、取扱代理店または当社からご案内します。

保険でできるエコ、はじめよう

Web約款をおすすめします！

Web約款は、パソコン等を利用して、当社ホームページ(<http://www.ms-ins.com>)で『ご契約のしおり(約款)』をご覧いただける仕組みです。ご契約時に、書面の『ご契約のしおり(約款)』のお届けに代えて、Web約款を新たにご選択いただいた場合、当社は地球環境保護への取組等に寄付を行います。

※一部のご契約については、Web約款をご選択いただくことができません。

Q Web約款を選択した場合、
保険証券は送付されますか？

A はい。Web約款をご選択いただき、書面の『ご契約のしおり(約款)』をお届けしなかった場合でも、**保険証券は書面で発行し、お届けいたします。**



被保険者のマークのご説明

「被保険者」で使用されているマークは、次のとおりです。表示されているマークの方が補償を受けられます。



記名被保険者

記名被保険者をいいます。



役員・従業員など

記名被保険者の承諾を得てご契約のお車を使用または管理中の方をいいます。(注①)



配偶者

記名被保険者の配偶者をいいます。(注②)



同居の親族

「記名被保険者またはその配偶者」の同居の親族をいいます。(注②)



別居の未婚の子

「記名被保険者またはその配偶者」の別居の未婚のお子さまをいいます。(注②)



雇い主など

記名被保険者の使用者をいいます。(注③)



搭乗者

ご契約のお車の正規の乗車装置またはその装置のある室内に搭乗中の方をいいます。(注④)



所有者

ご契約のお車の所有者をいいます。(注④)(注⑤)

ご契約のお車を所有する方のほか、ご契約のお車を使用する権利を持つ方で自己のためにご契約のお車を運行の用に供する方(ご契約のお車を借りている方など)をいいます。



運転者

ご契約のお車の運転者をいいます。(注④)(注⑤)

他人のためにご契約のお車を運転またはその補助に従事する方(会社の業務のためにご契約のお車を運転する方や運転助手の方など)をいいます。



所有する方

ご契約のお車を所有する方をいいます。(注⑥)

(注①) 業務として受託したご契約のお車を使用または管理している自動車取扱業の方を除きます。

(注②) ご契約のお車を使用または管理中の方です。

(注③) 記名被保険者がご契約のお車をその使用者の業務に使用している場合に限りです。

(注④) 極めて異常かつ危険な方法でご契約のお車に搭乗中の方、および業務としてご契約のお車を受託している自動車取扱業の方を除きます。

(注⑤) ご契約のお車の所有者または運転者が、ご契約のお車の運行に起因する事故によりケガをして、それにより生じた損害に対して自動車損害賠償保障法第3条に基づく損害賠償請求権が発生しない場合に限りです。

(注⑥) 通常、自動車検査証の所有者欄に氏名または名称が記載されている方をいいます。

保険金をお支払いしない主な場合のマークのご説明

「保険金をお支払いしない主な場合」で使用されているマークは、次のとおりです。表示されているマークに該当する場合は、保険金をお支払いできません。



故意

故意
保険契約者、被保険者の故意によって生じた損害



故意・重大過失

故意または重大な過失

●人身傷害保険、搭乗者傷害(入通院/2区分)特約、自損傷害特約、無保険車傷害特約の場合

- ・被保険者の故意または重大な過失によってその本人に生じた損害またはケガ
- ・損害またはケガが保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によって生じた場合は、その方の受け取るべき金額

●車両保険、全損時諸費用特約、地震・噴火・津波「車両全損時定額払」特約、運搬時レンタカー費用特約、積載事業用動産特約、運搬・搬送・引取費用特約、緊急時支援等費用特約の場合

保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によって生じた損害

●自動車事故弁護士費用特約の場合

被保険者の故意または重大な過失によってその本人に生じた損害

●積載事業用動産特約の場合

保険契約者、記名被保険者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によって生じた損害

●搭乗者傷害事業主費用特約の場合

- ・記名被保険者の役員または従業員の故意または重大な過失によってその本人に生じたケガによる損害
- ・被保険者の故意または重大な過失によって生じたケガによる損害
- ・ケガが保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によって生じた場合は、その方の受け取るべき金額



詐欺

詐欺・横領

詐欺・横領によって生じた損害



酒気帯び

無免許運転、麻薬、酒気帯び

無免許運転、麻薬等の影響で正常な運転ができないうれがある状態での運転、酒気を帯びた状態での運転の場合にその本人に生じた損害またはケガ(注1)(注2)

(注1) 車両保険、全損時諸費用特約、運搬時レンタカー費用特約、積載事業用動産特約、運搬・搬送・引取費用特約、緊急時支援等費用特約の場合、これらの状態での運転の場合に生じた損害

(注2) 搭乗者傷害事業主費用特約の場合、これらの状態で記名被保険者の役員または従業員が運転することによってその本人に生じたケガによる損害、およびこれらの状態で被保険者が運転することによって生じたケガによる損害



闘争・自殺

闘争・自殺・犯罪

●人身傷害保険、搭乗者傷害(入通院/2区分)特約、自動車事故弁護士費用特約、自損傷害特約、無保険車傷害特約の場合

闘争行為・自殺行為・犯罪行為によってその本人に生じた損害またはケガ

●搭乗者傷害事業主費用特約の場合

・記名被保険者の役員または従業員の闘争行為・自殺行為・犯罪行為によってその本人に生じたケガによる損害

・被保険者の闘争行為・自殺行為・犯罪行為によって生じたケガによる損害



疾病・心神喪失

脳疾患・疾病・心神喪失

●人身傷害保険、搭乗者傷害(入通院/2区分)特約、自動車事故弁護士費用特約、自損傷害特約、無保険車傷害特約の場合

脳疾患・疾病・心神喪失によってその本人に生じた損害またはケガ

●搭乗者傷害事業主費用特約の場合

・記名被保険者の役員または従業員の脳疾患・疾病・心神喪失によってその本人に生じたケガによる損害

・被保険者の脳疾患・疾病・心神喪失によって生じたケガによる損害



承諾なし

承諾なし

自動車の使用について、正当な権利を有する方の承諾を得ないで、自動車で搭乗中(注)に生じた損害またはケガ

(注) 従業員等所有自動車企業賠償特約、法人他車運転特約、他車運転(二輪・原付)特約の場合、「運転中」をいいます。



第三者との約定

第三者との約定

第三者との約定により加重された損害賠償責任(注)を負うことによって生じた損害

(注) 「無過失の場合でも賠償する旨を定める」[あらかじめ法律上の負担額を超える損害賠償額を定める]など、被保険者が第三者との間で損害賠償責任に関する約束を法律上の損害賠償責任を超えて交わすことによって加重された損害賠償責任をいいます。



感染症

創傷感染症

微傷に起因する創傷感染症(丹毒、リンパ腺炎、敗血症、破傷風等)、またはそれによる損害



戦争・核燃料等

戦争、核燃料物質等

戦争・外国の武力行使・暴動、核燃料物質等によって生じた損害またはケガ



地震・噴火・津波

地震・噴火・津波

地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害またはケガ



台風・洪水・高潮

台風・洪水・高潮

台風・洪水・高潮によって生じた損害



競技

競技・曲技等

ご契約のお車を競技・曲技のため等を使用すること、または、これらを行うことを目的とする場所において使用することによって生じた損害またはケガ(注)

(注) 自動車事故弁護士費用特約、無保険車傷害特約の場合、ご契約のお車以外の自動車に搭乗中にその本人に生じた損害を含みます。



公権力

公権力の行使

国・公共団体の公権力の行使によって生じた損害



自然消耗・故障

欠陥・さびその他自然消耗、故障損害

欠陥・摩滅・腐しよく・さびその他自然消耗、故障損害



タイヤの摩耗

取り外された部分品等、タイヤの単独損害

取り外された部分品・付属品に生じた損害、定着されていない付属品の単独損害、タイヤの単独損害



違法改造

法令により禁止されている改造を行った部分品等に生じた損害

法令により禁止されている改造を行った部分品・付属品に生じた損害



親族間

ご自身、父母、配偶者、お子さま、同居の親族などの間の賠償

●対人賠償保険、対物賠償保険、対物超過修理費用特約の場合

次のいずれかに該当する方の生命または身体が害されたことにより、または、所有・使用または管理する財物が損害を受けたことにより、被保険者が損害賠償責任を負うことによって生じた損害

・記名被保険者

・ご契約のお車を運転中の方またはその配偶者

・ご契約のお車を運転中の方の父母またはお子さま。ただし、ご契約のお車を運転中の方またはその配偶者と同居している場合に限りです。

・被保険者(対物賠償保険のみ)

・被保険者の配偶者

・被保険者の父母またはお子さま。ただし、被保険者またはその配偶者と同居している場合に限りです。

●無保険車傷害特約の場合

次のいずれかに該当する方が賠償義務者である場合、または、次のいずれかに該当する方の運転する無保険車(注)によってケガをして、死にた場合または後遺障害が生じた場合

・被保険者の配偶者

・被保険者の父母またはお子さま。ただし、被保険者またはその配偶者と同居している場合に限りです。

(注) 対人賠償保険が契約されていない自動車等をいいます。

●自動車事故弁護士費用特約の場合

次のいずれかに該当する方が賠償義務者である場合

・記名被保険者、その配偶者、それらの方の同居の親族またはそれらの方の別居の未婚のお子さま、ご契約のお車の所有者

・被保険者の配偶者

・被保険者の父母またはお子さま。ただし、被保険者またはその配偶者と同居している場合に限りです。



企業内

企業内の賠償

●対人賠償保険の場合

次のいずれかに該当する方の生命または身体が害されたことにより、被保険者が損害賠償責任を負うことによって生じた損害

・被保険者の業務に従事する従業員

・被保険者の使用者の業務に従事する同僚。ただし、被保険者がご契約のお車をその使用者の業務に使用している場合に限りです。(注)

(注) ご契約のお車の所有者および記名被保険者が個人である場合は、記名被保険者同僚災害特約により補償されます。

●無保険車傷害特約の場合

次のいずれかに該当する方が賠償義務者である場合

ただし、被保険者が使用者の業務に従事している場合に限りです。

・被保険者の使用者

・被保険者の使用者の業務に無保険車(注)を使用している同僚

(注) 対人賠償保険が契約されていない自動車等をいいます。

用語のご説明

用語	説明
保険契約者	当社に保険契約の申込みをされる方で、保険料の支払義務を負う方をいいます。
被保険者	保険契約により補償を受けられる方をいいます。
ご契約のお車	保険契約により保険の対象となる自動車であって、保険契約者の指定に基づき保険証券の「ご契約のお車」欄に登録番号等が記載されている自動車をいいます。
記名被保険者	ご契約のお車を主に使用される方で、保険証券に記載された被保険者をいいます。
ご契約のお車の所有者	ご契約のお車を所有する方をいいます。ただし、ご契約のお車が所有権留保条項付売買契約により売買されている場合はその買主、ご契約のお車が1年以上を期間とする貸借契約（リース契約）により貸借されている場合はその借主をいいます。
ご契約のお車を所有する方	車両保険により補償を受けられる方（車両保険の被保険者）をいいます。通常、自動車検査証の所有者欄に氏名または名称が記載されている方をいいます。
保険金	普通保険約款およびセットされた特約により補償される損害または傷害が生じた場合に当社がお支払いすべき金銭をいいます。
保険金額	保険契約により補償される損害が発生した場合に当社が支払うべき保険金の限度額をいいます。
免責金額	支払保険金の計算にあたって損害の額から差し引く金額で、自己負担となる金額をいいます。
保険料	保険契約者が保険契約に基づいて当社に払い込むべき金銭をいいます。
保険期間	保険責任の始まる日から終了する日までの期間であって、保険証券記載の保険期間をいいます。
始期日	保険期間の初日をいいます。
解約日	保険期間の途中で保険契約が解約された日をいいます。
満期日	保険期間の末日をいいます。
保険年度	初年度については、始期日から1年間、次年度以降については、それぞれの始期日応当日から1年間をいいます。
治療	医師 ^(注) が必要であると認め、医師 ^(注) が行う治療をいいます。 (注) 被保険者が医師である場合は、被保険者以外の医師をいいます。
通院	病院もしくは診療所に通い、または往診により、治療を受けることをいいます。ただし、治療を伴わない、薬剤、診断書、医療器具等の受領等のためのものは含みません。
入院	自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。
後遺障害	治療の効果が医学上期待できない状態であって、被保険者の身体に残された症状が将来においても回復できない機能の重大な障害に至ったものまたは身体の一部の欠損をいいます。ただし、被保険者が症状を訴えている場合であっても、それを裏付けるに足る医学的他覚所見 ^(注) のないものを除きます。 (注) 理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査等により認められる異常所見をいいます。
時価額	損害が生じた地および時における同一の用途車種・車名・型式・仕様・初度登録年月（初度検査年月）で同じ損耗度 ^(注) の自動車の市場販売価格相当額をいいます。 (注) 時間の経過もしくはは日常の使用に伴う消耗または劣化の程度をいいます。
修理費	損害が生じた地および時において、ご契約のお車を事故発生直前の状態に復旧するために必要な修理費をいいます。この場合、ご契約のお車の復旧に際して、部分品の補修が可能であり、かつ、その部分品の交換による修理費が補修による修理費を超えると認められるときは、その部分品の修理費は補修による修理費とします。

用語	説明
全損	損害の額または修理費が、時価額以上となる場合をいいます。 ※1車両価額協定保険特約をセットした場合は、ご契約のお車の損傷を修理することができないとき、または修理費が協定保険価額 ^(注) 以上となるときをいいます。 (注) 保険契約者または被保険者と当社がご契約のお車の価額として保険契約締結時に協定した価額をいいます。 ※2地震・噴火・津波「車両全損時定額払」特約については、上記と異なり、この特約に定める条件に該当する場合をいいます。
フリート契約	所有かつ使用する自動車のうち、自動車保険（自動車共済を除きます。）をご契約されている合計台数が10台以上の保険契約者が締結するご契約をいいます。
10台到達日	保険契約者が自ら所有かつ使用する自動車のうち、自動車保険（自動車共済を除きます。）をご契約されている合計台数が10台以上となった日をいいます。
料率審査日	成績計算期間内の損害率、成績計算期間の末日時点の総付保台数および前回の割引・割増に基づき決定されたフリート割引・割増の適用を開始する日をいいます。第1回料率審査日以降、毎年料率審査日から1年後の応当日となります。 ^(注) (注) 会社合併等、保険契約者の組織変更が行われた場合等は、料率審査日が変更となるケースがあります。
第1回料率審査日	10台到達日に全車両一括特約をセットしてご契約される場合は10台到達日の1年後の応当日、10台到達日に全車両一括特約をセットせずにご契約される場合は10台到達日の18か月後の応当日の属する月の初日をいいます。
自動車	原動機付自転車を含みます。
原動機付自転車	二輪の場合は原動機の総排気量が125cc以下または定格出力が1.00キロワット以下（原動機の総排気量が50cc超125cc以下または定格出力が0.60キロワット超1.00キロワット以下の側車付の二輪車は除きます。）のものをいい、その他のもの場合は原動機の総排気量が50cc以下または定格出力が0.60キロワット以下のものをいいます。
配偶者	婚姻の相手方をいい、婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含みます。
親族	6親等内の血族、配偶者および3親等内の姻族をいいます。
未婚	これまでに婚姻歴がないことをいいます。
用途車種	ナンバープレート上の分類番号、色等に基づき定めた、自家用（普通・小型・軽四輪）乗用車、自家用（小型・軽四輪）貨物車、二輪自動車、原動機付自転車、小型ダンプカー、自家用バス等の区分をいいます。なお、用途車種の区分は当社が定める区分表によるものとします。
自家用8車種	用途車種が、自家用（普通・小型・軽四輪）乗用車、自家用普通貨物車（最大積載量0.5トン超2トン以下・最大積載量0.5トン以下）、自家用（小型・軽四輪）貨物車、および特種用途自動車（キャンピング車）に該当する自動車をいいます。
所有権留保条項付売買契約	自動車販売店等が顧客に自動車を販売する際に、自動車販売店、金融業者等が、販売代金の全額領収までの間、販売された自動車の所有権を顧客に移さず、留保することを契約内容に含んだ自動車の売買契約をいいます。
事故有係数適用期間	「事故有」の割増引率を適用する期間（始期日時点における残り年数） ^(注) のことをいいます。 (注) 事故有係数適用期間が0年の場合は、「無事故」の割増引率を適用します。

- 〈共同保険の場合について〉複数の保険会社による共同保険契約を締結される場合は、引受保険会社は引受割合または保険金額に応じ、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。また、当社は、幹事保険会社として他の引受保険会社の業務および事務の代理・代行を行います。（なお、共同保険の引受保険会社およびそれぞれの会社の引受割合は決定しだご案内します。）
- 保険期間は1年間です。また、1年超の長期契約や1年未満の短期契約もご契約可能です。ただし、ご契約いただける保険期間には、ご契約内容等に応じて制限があります。
- 保険金額は、補償の種類ごとに決めるものと、あらかじめ決まっているものがあります。
- 満期返れい金・契約者配当金はありません。
- ご契約の解約に際しては、ご契約時の条件により、ご契約の保険期間のうち末経過であった期間の保険料を解約返れい金として返還いたしますが、始期日から解約日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料の払込状況により追加のご請求をさせていただく場合があります。
- 引受保険会社の経営が破綻した場合など保険会社の業務または財産の状況の変化によって、ご契約時にお約束した保険金、解約返れい金等のお支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されたりすることがあります。引受保険会社が経営破綻に陥った場合の保険契約者保護の仕組みとして、「損害保険契約者保護機構」があり、当社も加入しております。自動車保険は「損害保険契約者保護機構」の対象となっておりますので、引受保険会社が破綻した場合でも、保険金、解約返れい金等は80％まで補償されます。ただし、破綻前に発生した事故および破綻時から3か月までに発生した事故による保険金は100％補償されます。
- ご契約に関する個人情報、当社個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）に基づき取り扱います。詳しくは、当社ホームページをご覧ください。
- 取扱代理店は、当社との委託契約に基づき、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の交付・契約の管理業務等の代理業務を行っています。したがって、取扱代理店にお申し込みいただき有効に成立したご契約は、当社と直接契約されたものとなります。

三井住友海上は事業者の皆さまをトータルサポートします！

事業活動にかかわる自動車のリスクをカバー！



事業活動にかかわる損害賠償のリスクをカバー！



貨物輸送にかかわる
損害賠償のリスクを
カバー！



自動車事故
の補償

損害賠償
の補償

貨物の賠償
の補償

財物損害・
休業損失
の補償

従業員の
ケガの補償

事業活動にかかわる
財物損害・休業損失の
リスクをカバー！



従業員のケガのリスクをカバー！



このパンフレットは、自動車保険・事業用〈事業用自動車総合保険〉の概要をご説明したものです。補償内容は、普通保険約款および特約によって定まります。詳細は『ご契約のしおり(約款)』等をご確認ください。また、ご不明な点については、取扱代理店または当社までお問い合わせください。

ご契約にあたっては、『重要事項のご説明』を必ずご確認ください。



Ecoマーク認定自動車保険

お客さまとともに
地球環境保護に取り組んでいます。

「Web約款の推進」による紙の使用量の削減
「リサイクル部品活用」による自動車修理など
Ecoマーク認定番号 第10147012号

保険に関する相談・苦情・お問い合わせは

「三井住友海上お客さまデスク」

0120-632-277 (無料)

【受付時間】

平日 9:00～20:00

土日・祝日 9:00～17:00

(年末・年始は休業させていただきます)

万一、事故が起こった場合は

取扱代理店または事故受付センターまで
ご連絡ください。

24時間365日事故受付サービス

「三井住友海上事故受付センター」

事故は 365日
0120-258-365 (無料)

指定紛争解決機関

当社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人 日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。当社との間で問題を解決できない場合には、一般社団法人 日本損害保険協会にご相談いただくか、解決の申し立てを行うことができます。

一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター

0570-022-808 (ナビダイヤル(有料))

【受付時間】 平日 9:15～17:00

詳しくは、一般社団法人 日本損害保険協会のホームページをご覧ください。(http://www.sonpo.or.jp/)

三井住友海上火災保険株式会社

● ご相談・お申込先

MS&AD INSURANCE GROUP

本店 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9 三井住友海上 駿河台ビル

(お客さまデスク) 0120-632-277 (無料) 東京都千代田区神田駿河台3-11-1 三井住友海上 駿河台新館

電話受付時間 平日9:00～20:00 土日・祝日9:00～17:00(年末・年始は休業させていただきます)

http://www.ms-ins.com